

2008年度主将 永野健太さんから、 温かい贈り物が届きました！！

中止となった夏の選手権大会に代わる代替大会開幕直前に、2008年度本校野球部主将を務めた永野健太さんから、3年生全員にオリジナルマスクをいただきました。

永野さんは高校3年夏に、主将として南北海道大会ベスト8に進出しました。決して妥協することなく練習に打ち込む姿勢や、チームメイトに対して厳しい声掛けを贈ることができる、高いキャプテンシーを持った選手でした。立命館大学進学後もプロ野球選手を目指し硬式野球部で活躍するなど、野球に熱く取り組む姿勢を見せ続けてくれた卒部生です。

妥協を許さない永野さんですが、周囲への気遣いも人一倍できる選手で、今回は甲子園がなくなった3年生に何かできないかという思いで、オリジナルマスクを贈ってくれました。母校の後輩たちのことを思ってくれる永野さんの気持ちに、選手はもちろんスタッフも非常にうれしい気持ちになりました。野球に一生懸命に取り組んできた中で、技術や知識はもちろんですが、思いやりや気遣いなど、数値では測ることのできない人として大切なものが育まれてきたことを感じさせてくれた永野さんの贈り物に、部活動の大切さを改めて感じました。

昨日行われた代替大会支部予選初戦を突破した選手たちが、永野さんからの贈り物に込められたエールを心に刻み、25日(土)に行われる代表決定戦で熱くプレーしてくれることを期待しています。

永野さん、心温まる贈り物をいただき、本当にありがとうございました。



2020/07/23